

令和 8 年 3 月市議会定例会

商工労働部

議案説明資料

(補正予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和 8 年 3 月商工労働部補正予算（案）総括表	1 頁
2	商工業振興資金等貸付事業について（商工労政課）	2 頁
3	緊急経営基盤安定資金貸付事業について（商工労政課）	3 頁
4	奨学金代理返還支援事業について（商工労政課）	4 頁
5	TOYAMA Girls' Day 事業について（新規）（商工労政課）	5 頁
6	富山市グッドアクションカンパニー大賞事業について （商工労政課）	6 頁
7	飲食業等創業者支援事業について（商工労政課）	7 頁
8	企業誘致対策事業について（企業立地課）	8 頁
9	「富山やくぜん」普及推進事業について （コンベンション・薬業物産課）	9 頁
10	とやま満喫事業（外国人観光客向け 富山まるごとおもてなし事業） について （コンベンション・薬業物産課）	10 頁
11	富山の物産国際展開事業について （コンベンション・薬業物産課）	11 頁

1 2	地域交通利用促進事業について（観光政策課）	1 2	頁
1 3	「すしのまち とやま」ブランド化事業について （観光政策課）	1 3	頁
1 4	魅せるおわら事業について（観光政策課）	1 4	頁
1 5	牛岳温泉スキー場事業について（牛岳温泉スキー場）	1 5	頁
1 6	富山競輪事業について（公営競技事務所）	1 6	頁

【その他の議決案件】

1 7	指定管理者の指定について （商工労政課、企業立地課、観光政策課）	1 7	頁
-----	-------------------------------------	-------	-----	---

1 令和8年3月 商工労働部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商 工 労 働 部 合 計	8,446,419	130,841	8,577,260	
(款5)労働費	742,006	3,040	745,046	
(項1)労働諸費	742,006	3,040	745,046	勤労者雇用対策費 3,040
(款7)商工費	7,704,413	127,801	7,832,214	
(項1)商工費	7,704,413	127,801	7,832,214	経営改善指導費 300 創業等支援事業費 1,305 商工業振興資金等貸付事業費 40,171 緊急経営基盤安定資金貸付事業費 12,714 企業誘致対策費 4,150 業振興事務費 3,308 物産振興事業費 13,082 観光客誘致宣伝費 30,725 観光案内所管理費 24,753 観光施設費 △ 30,000 フィルムコミッション事業費 △ 3,000 牛岳温泉スキー場事業特別会計繰出金 30,293

【競輪事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
競 輪 事 業 特 別 会 計 合 計	32,111,393	△ 786,774	31,324,619	
(款1)競輪費	32,111,393	△ 786,774	31,324,619	
(項1)競輪費	32,111,393	△ 786,774	31,324,619	管理費 14,285 開催費 △ 1,743,955 記念競輪事業費 △ 130,344 競輪施設整備事業費 23,228 競輪事業基金費 △ 2,150 包括委託事業費 △ 2 大阪・関西万博協賛競輪事業費 △ 17,836 一般会計繰出金 1,070,000

【商工業振興資金等貸付事業費】

2 商工業振興資金等貸付事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 40,171千円

(財源内訳 一般財源 40,171千円)

(2) 補正の目的

貸付残高の増加により利子助成金、貸付残高の増加と基準貸付利率（日本銀行）の上昇により預託資金調達補給金にそれぞれ不足額が生じることから、事業費を増額するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

	補正前の額	今回補正額	補正後の額
補助金	299,703	40,171	339,874

備考

[貸付残高（令和8年1月末現在）]

令和8年1月末貸付残高 21,335,663千円

令和7年1月末貸付残高 18,105,151千円

貸付残高増加分 3,230,512千円

[基準貸付利率の推移（日本銀行、令和8年1月末現在）]

平成20年12月19日～ 0.30%

令和6年8月1日～ 0.50%

令和7年1月27日～ 0.75%

令和7年12月22日～ 1.00%

【緊急経営基盤安定資金貸付事業費】

3 緊急経営基盤安定資金貸付事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 12,714千円

〔 財源内訳 一般財源 12,714千円 〕

(2) 補正の目的

基準貸付利率（日本銀行）の上昇により預託資金調達補給金に不足額が生じることから、事業費を増額するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

	補正前の額	今回補正額	補正後の額
補助金	254,005	12,714	266,719

備考

[基準貸付利率の推移（日本銀行、令和8年1月末現在）]

平成20年12月19日～ 0.30%

令和6年8月1日～ 0.50%

令和7年1月27日～ 0.75%

令和7年12月22日～ 1.00%

【勤労者雇用対策費】

4 奨学金代理返還支援事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 40千円

財源内訳	国庫補助	20千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
一般財源		20千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、従業員の奨学金代理返還を実施する市内中小企業に対して、補助金を交付することにより、若い世代の実質所得の向上と企業の人材確保の支援を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 消耗品費	20千円
通信運搬費	20千円

奨学金の返還義務がある従業員を雇用し、その奨学金を代理返還する市内中小企業に対し、企業が代理返還した奨学金に対して補助する。

ア 補助率 企業が代理返還した額の1/2

イ 対象期間 最長3年

ウ 補助限度額 1人あたり9万円/年度(1企業 最大5人)

なお、令和8年度採用者に対して、令和9年度から補助するもの。

※代理返還制度について

日本学生支援機構より奨学金を受けていた従業員の返還金の一部又は全部を企業が日本学生支援機構に直接送金することにより従業員を支援する制度

【勤労者雇用対策費】

5 TOYAMA Girls' Day 事業について（新規）

[商工労政課]

(1) 補正額 3,000千円

財源内訳	国庫補助	1,500千円
	（地域未来交付金・地域未来推進型）	
	一般財源	1,500千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、企業の理工系人材の不足を踏まえ、研究職や技術職の魅力を伝えるイベントを開催し、若い世代や女性の理工系への進路選択の促進を図るもの。

(3) 補正の内容

（歳出予算科目） 負担金 3,000千円

ものづくり企業が中心となって、工場見学やワークショップ等を実施するオープンファクトリーの実行委員会に参画し、民間主導による産学官連携により、「TOYAMA Girls' Day」を開催する。

【経営改善指導費】

6 富山市グッドアクションカンパニー大賞事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 300千円

財源内訳	国庫補助	150千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	150千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、市内中小企業の人材確保や社会課題の解決等に向けた模範的な取組（グッドアクション）を顕彰する「富山市グッドアクションカンパニー大賞」を開催し、優良事例を市内企業へ普及展開することで、地域経済の更なる活性化を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 負担金 300千円

富山商工会議所との共催により、働きやすい環境整備や「こどもまんなか」社会の実現、社会貢献に取り組む市内中小企業の好事例を募集し、表彰する。

【創業等支援事業費】

7 飲食業等創業者支援事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 1,305千円

財源内訳	国庫補助	650千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	655千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、富山市内で創業を目指す方や、創業間もない方に対し、店舗の運営経験やPRの場を提供することで、創業機運の醸成と販路開拓支援を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 1,300千円
その他事務費 5千円

ア 対象者 市内に住所又は本店を有し、次のいずれかの要件を満たす者。

- ①特定創業支援等事業による支援を受け、市内で新たに飲食店等の創業を考えている者
- ②市内で飲食店等を創業してから3年を経過しない者

イ 出店期間 原則、連続した5日間

ウ 出店者数 5事業者程度

エ 出店料 無料

【企業誘致対策費】

8 企業誘致対策事業について

[企業立地課]

(1) 補正額 4, 1 5 0 千円

{	財源内訳	国庫補助	2, 0 7 5 千円
		(地域未来交付金・地域未来推進型)	
		一般財源	2, 0 7 5 千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、若者にとって魅力的で、将来の成長が期待される情報通信関連産業等を中心とした企業の誘致を図り、若者の働く場の創出による市内定着と本市経済のさらなる活性化に取り組むもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 4, 1 5 0 千円

三大都市圏の情報通信関連企業等の中から成長性や安定性の高い企業に対し、立地意向に関する調査を実施する。

また、本市への立地意向の高い企業を抽出し、その企業に対して誘致のための面談を実施することで本市への立地を促進する。

【薬業振興事務費】

9 「富山やくぜん」普及推進事業について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 3,308千円

財源内訳	国庫補助	500千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	2,808千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、「富山のくすり」のイメージを活かし、富山の食材と健康に良いとされる食材を使い、安心・安全にも配慮するなど認定基準を満たす料理を「富山やくぜん」として認定し、「くすりのまち富山」のイメージアップ並びに観光客の誘致を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目)	報償費	279千円
	消耗品費	14千円
	手数料	15千円
	委託料	3,000千円

- ア 「富山やくぜん」の認定（認定委員会、試食審査、認定証発行等）
- イ 富山やくぜん研修会（新規・更新用）の開催
- ウ 認定店等紹介ガイドブックの作成
- エ ホームページ等の維持管理
- オ SNSを活用したPR、情報発信
- カ 外国人観光客向け「富山やくぜん」PRグッズ作成

【物産振興事業費】

10 とやま満喫事業（外国人観光客向け 富山まるごと おもてなし事業）について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 2,000千円

財源内訳	国庫補助	1,000千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	1,000千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、本市を訪れた外国人観光客に対し、本市の伝統的産業・文化である薬業や工芸品の紹介や特産品の試食販売を通じて、本市ならではの魅力を伝え、本市の知名度の向上を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 2,000千円

ア 富山駅でのPRイベントの実施

おわら風の盆開催期間中、富山駅南北自由通路において、物産の販売、「富山のくすり」のPR、とやまガラスのPR・販売、伝統工芸品（木象嵌、とやま土人形）のPR・販売の各ブースを設け、富山の様々な魅力を感じ、富山を満喫してもらうイベントを実施する。

【物産振興事業費】

1 1 富山の物産国際展開事業について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 11,082千円

財源内訳	国庫補助	5,516千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	5,566千円

(2) 補正の目的

本市の豊かな食や物産、すしなどについて国際的な発信力の強化や海外販路拡大を図るため、地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、欧州においてトップセールスや現地調査を実施するとともに、本市の知名度向上、インバウンド客の誘致及び市内事業者・生産者の持続的な海外事業展開につなげるもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 特別旅費 2,432千円、消耗品費 50千円
委託料 5,000千円、補助金 3,600千円

ア 富山の物産国際展開事業 3,600千円

自国食文化の国際的な普及を図る先進地において、食文化を発信している食関連教育機関の調査やイタリア最大級の食の国際見本市等、海外市場の動向やニーズを把握するため、本市物産の国際展開及び海外販路拡大に取り組む民間団体を支援するもの。

イ 海外PR事業 7,482千円

欧州において、富山の食を広くPRし、富山ブランドの海外販路開拓を図るため、食文化教育及び地域食材のブランド化に関する先進的な取組を視察するとともに、既に本市との間で都市計画に関する協力確認書を締結しているサン・セバスチャン市と食に関する意見交換を行うほか、物産イベント「(仮)TOYAMA DAY」で、すし、日本酒をはじめとした富山の物産を出品する。

【観光客誘致宣伝費】

1 2 地域交通利用促進事業について

[観光政策課]

(1) 補正額 4, 2 2 5 千円

〔 財源内訳 一般財源 4, 2 2 5 千円 〕

(2) 補正の目的

昨年1月にニューヨーク・タイムズ紙において本市が紹介されたことを受け、市内に宿泊する観光客への市内電車利用料金の割引及び無料券の利用者数が当初見込みを上回ることから、不足分を増額するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分	当初予算額	今回補正額	補正後の額
通信運搬費	17,608	4,225	21,833

〔参考〕割引及び無料利用券の利用実績・見込

区分	割引運賃(円)	実績(4~12月)		今後の見込(1~3月)		合計	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額
日本人	120	69,401人	8,307,960円	18,969人	2,270,580円	88,370人	10,578,540円
外国人	240	35,257人	8,461,440円	11,634人	2,792,160円	46,891人	11,253,600円
		104,658人	16,769,400円	30,603人	5,062,740円	135,261人	21,832,140円

【観光客誘致宣伝費】

13 「すしのまち とやま」ブランド化事業について

[観光政策課]

(1) 補正額 9,200千円

財源内訳	国庫補助	4,400千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	4,800千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、新鮮で多彩な海の幸を使った寿司が味わえる本市の魅力の情報発信やプロモーションを通じて、「すしのまちとやま」の認知度向上、本市を訪れる観光客の誘致を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 4,056千円、補助金 5,144千円

- ア ホームページやSNSによるプロモーション 3,900千円
県内外へ本市の寿司の魅力を届ける取組として、旬の魚や寿司種などの情報を、SNS等にて週1回程度発信する。
- イ 市役所食堂ます寿し食べ比べ定食の提供を支援 300千円
市役所食堂において「ます寿し」の食べ比べ定食を年4回提供するために必要な経費について支援する。
- ウ すし握り体験の実施を支援 5,000千円
本市の魅力の一つである寿司文化を生かし、外国人観光客等が「自ら寿司を握り、味わう」体験ができる環境の整備に対して支援する。

【観光客誘致宣伝費】

1 4 魅せるおわら事業について

[観光政策課]

(1) 補正額 8,000千円

財源内訳	国庫補助	3,850千円
	(地域未来交付金・地域未来推進型)	
	一般財源	4,150千円

(2) 補正の目的

地域未来交付金・地域未来推進型を活用し、本市の伝統行事である「越中八尾おわら風の盆」を後世に伝えるとともに、市民をはじめとした全国のおわらファンや観光客など、幅広い層におわらの新たな魅力を認識していただくため、実際の演舞とモーショングラフィック映像等による背景とを融合したステージ公演を行い、更なる知名度の向上を図るもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 8,000千円

ア 日程 (予定) 令和8年8月26日(水)、27日(木)

1日2回 計4回公演

イ 場所 オーバードホール 中ホール

ウ 出演 (一社) 富山県民謡越中八尾おわら保存会

エ 演出 (公財) 富山市民文化事業団

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

15 牛岳温泉スキー場事業について

[牛岳温泉スキー場]

(1) 補正額 0千円

(2) 補正の目的

積雪不足により年末年始の営業が出来なかったことやシーズン途中の悪天候等により、当初見込んだリフト使用料収入の確保が難しいことから、リフト使用料収入を減額するとともに、一般会計繰入金等について増額する財源更正を行うもの。

(3) 補正の内容

牛岳温泉スキー場事業特別会計 歳入 (単位：千円)

歳入区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業収入 (リフト使用料)	100,458	▲38,661	61,797
一般会計繰入金	72,441	30,293	102,734
市債	29,300	0	29,300
財産収入等	728	8,368	9,096
計	202,927	0	202,927

【競輪事業特別会計】

16 富山競輪事業について

[公営競技事務所]

(1) 補正額 ▲786,774千円

財源内訳	競輪事業収入	▲852,072千円
	財産収入	▲14,287千円
	繰越金	62,951千円
	諸収入	16,634千円

(2) 補正の目的

車券売上に伴う払戻金や委託料等の精算補正を行うもの。

なお、インターネット投票の飛躍的な好調により、平成8年度以来となる300億円以上の車券売上収入を見込むことから、事業収益の黒字分を競輪施設改善事業基金に積み立てるとともに、一般会計への繰出金を増額するもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 競輪費

ア	管理費	14,285千円
イ	開催費	▲1,743,955千円
ウ	記念競輪事業費	▲130,344千円
エ	競輪施設整備事業費	23,228千円
オ	競輪事業基金費	▲2,150千円
カ	包括委託事業費	▲2千円
キ	大阪・関西万博協賛競輪事業費	▲17,836千円
ク	一般会計繰出金	1,070,000千円

17 指定管理者の指定について

[商工労政課]
[企業立地課]
[観光政策課]

(1) 概要

現在の指定管理期間が令和8年3月31日で終了することから、再度、指定管理者を指定するもの。

(2) 所管施設の指定の内容

	施設の名称	指定期間	指定管理者の名称	(参考)債務負担行為限度額(千円)
①	四方チャレンジ・ミニ企業団地 四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センター とやまインキュベータ・オフィス	令和8年4月1日～令和13年3月31日	富山県中小企業団体中央会	69,000
②	八尾曳山展示館 八尾おわら資料館	令和8年4月1日～令和11年3月31日	一般社団法人越中八尾観光協会	78,000
③	牛岳温泉健康センター	令和8年4月1日～令和9年3月31日	株式会社石橋	—

(3) 今後の予定

日程等	内容
市議会3月定例会 補正案件議決後	指定管理者に指定を通知 指定管理者の告示 基本協定書の締結
令和8年4月1日	年度協定書の締結 指定管理業務の開始